

彙報 (平成四年四月―平成五年三月)

一 出版

花園宸記 卷四 卷五 カラーコロタイプ 二巻 解説二冊 一〇

〇部 製作便利堂 (一〇〇部思文閣出版市販)

(内容) 卷四は正和元年 (一三二二) 正月一日～三月二十九日 (三月二十日改元)、天皇十六歳。卷五は同じく正和元年六月一日～十二月三日、欠脱部が多い。両巻ともに表は三色、裏は端裏書並びに裏書の部分のみ単色にて印行。

図書寮叢刊 九条家歴世記録三 活版一冊 三五〇部 製作共立社印

刷所 (三五〇部明治書院市販)

(内容) A5判二九〇頁 当部蔵九条家本の中から、九条尚経の自筆の日記「後慈眼院殿雑筆」八巻の内、巻二～八の七巻を収める。

図書寮叢刊 夫木和歌抄 索引下 活版一冊 三五〇部 製作三美印刷株式会社 (三五〇部明治書院市販)

(内容) A5判三〇六頁 鎌倉時代の類題和歌集『夫木和歌抄』を、江戸初期写本の当部蔵桂宮本二六冊 (函架番号五一・三〇) を用い翻刻した本文編五冊 (昭和五八～六二年度刊) に続く索引編

の下巻として、作者索引・歌題索引・事項索引・左注索引と解題を所収した。

二 展示会

恒例展示会は、十一月十日～十三日の四日間、「近世近代の対外関係史料」と題して当部蔵書を展示した。

三 新収本分類目録

平成三年四月から平成五年三月まで、当部において整理した和漢圖書を収録。本紀要四十三号所収目録に続くものである。

総記

冊 函 號

〇三一 日本人隨筆

銀のボンボニエール

雍仁親王妃
勢津子御著

平成三活

一

A三

三九

〇四〇 書誌

革命革命文書目錄並辛酉甲子年々表題紙

一二五 經論 疏釋 語錄

南北朝（江戸写）（九）

一 九四〇〇〇

御記目錄九条家河東文庫 延宝三

原本（九）

一 九五一二七

靜嘉堂文庫宋元版圖錄図版篇 財団法人靜嘉堂文庫 解題篇

平成四
オフセット・活

二 A一 七四四

道房公記等目錄

江戸写（九）

一 九 三二七

來薰閣書目第一期、第二期、第三期 陳杭

中華民國一八二五活（國）

七 A一 七四三

一二六 寺院史料

達磨相承一心戒儀軌 附解説 古田紹欽

昭和六
コロタイプ・活

一 一一一 五二九

貝葉經

写

一 C七 一〇八

補導成唯識論 附解説

佐伯良謙
高田良信
昭和六〇
オフセット・活

六 A一 七二七

神祇

一〇〇 總說 雜書

自筆三輪物語 熊沢蕃山
宮崎道生編集校訂

平成三
オフセット・活

一 A一 七三六

一〇八 神事（祭典 奉幣 記録 祭文）

内侍所渡御行列書寛文三・正・二七

江戸写（九）

一 九 三四四

哲學

一二七 佛事（修法 法會 願文）

僧慶政
関係資料 法華山寺縁起 附解説 宮内庁書陵部

平成三
コロタイプ・活

一 B七 八六四

東寺舍利會記 康和五

天明四写（九）

一 九 五〇九五

陽光院二十五回忌諷誦文慶長一五・二四

原本

一 B六 八〇三

佛教

一六六 倫理 教訓

九條殿遺誠

藤原師輔

写(九)

一 九 五〇九六

和歌 連歌

二二〇 總說 雜書

東洋哲學

源氏物語祕事傳授狀寫

江戸写

一 B 六 七九四

一七〇 概説 雜書

二二一 御集

五計(草稿)

(裏) 九条尚經試筆并明延書狀等

九条尚經
大永五・二

原本(九)

一 九 三五一

昭和天皇
御製集 おほうなはら 一名 昭和天皇御製集

明治天皇御製

明治天皇

侍從職 平成二活
入江為守
九条武子等筆

一 A 三 三八
一 B 二 三〇二

一七五 經書

二二二 勅撰集

石經十三經

五經文字、九經字樣

昭和拓本

二三 C 三 一四二

1 周易 尚書
5 春秋公羊伝 春秋穀梁伝
9 礼記 孝經
13 爾雅 五經文字
14 論語
15 新加九經字樣

4 春秋左氏伝
8 儀礼
12 孟子

切山古今和歌集 附解説 久曾神昇 平成二
古今和歌集眞名序 訓読 オフセツト・活
室町写
伝三条西公条筆

二 A 一 七二六
一 B 六 八〇一

一七六 諸子 術數

二二三 家集

抱朴子内篇 卷一〜二〇 晋 葛洪

一八九八五
オフセツト

二 一一四 二七八

九條植基短冊詠草 秋武蔵野 九条植基 自筆(九)

一 九 一五〇一

成尋阿闍梨母集 附 解題 昭和六二 コロタイプ・活 一 一五五 三三五

大齋院前の御集 附 解題 日本大学 昭和三七 コロタイプ・活 一 一五五 三三四

松殿道基懷紙詠草 冬日詠 二首和歌 松殿道基 自筆(九) 一 九 四〇〇二

松殿道基短冊詠草 不知夜月 初秋朝露 松殿道基 自筆(九) 二 九 一五〇〇

二二四 撰集 御會

御會和歌 元禄七、八年 禁裏、仙洞 東山天皇等 写 一 一五五 三三七

自讃歌 序欠 後鳥羽天皇等 江戸影享(閑) 一 閑 二

萬葉集古義 卷一(一〇) 卷九欠 昭和五七(五九) オフセット 九 A 一 七四一

明和五年六年御會始 並御當座和歌等 江戸写 一 一五五 三三八

二二五 歌合

六百番歌合 一番(百番) 藤原良経等 江戸写 一 B 六 七九六

二二八 連歌集 和漢 漢和聯句

連歌貴重文獻集成 正編一〇集 別卷一二 金子金治郎

昭和五三(五七) オフセット・活 一二 A 一 七二二

二三二 物語 説話集

源氏物語聞書 實勝院抄 附別冊 上野村精一 野村英子 平成元(三) オフセット・活 一〇 A 一 七四二

はじめのやまのぼり 皇后陛下御作 武田和子絵 活・網版 平成三 版

(附) ポルトガル語訳 二宮正人 ソーニヤ夫妻翻訳 平成四(一) 二 A 三 四一

二三四 歌謠

The Animals 一名 どうぶつたち 皇后陛下御選御訳 まどみちお詩、安野光雅絵 平成四 オフセット・活 一 A 三 四三

美術

三〇〇 總説 雜書

九條家所藏書畫御道具目錄 江戸末(明治初期) 原本(九) 五 九 五一二三

- 1 宝珠土藏納掛物と漢扣帳
- 2 坤御文庫入御掛物帳
- 3 砂川北之方御文庫入記
- 4 砂川南御文庫入記
- 5 砂川東之方新御文庫入記

松ヶ崎御文庫入記

書 畫

三一〇 概説 雜書

禁裏御所御繪筆者目錄 承応度

一名 禁中御繪画工記

一 一六二 五〇五

典仁親王御筆和歌懷紙幅松色春久
一名 自在王院宮御懷紙幅

御筆(閑) 一 閑 五〇三

古筆 高竊帖 附 コロタイプ複製帖 財団法人三井文庫
手鑑 解説 日本古典文学会

平成二
コロタイプ・原色版・活 三 C 一 一八九

三一五 畫譜

直仁親王御筆畫幅 直仁親王御筆(閑)

一 閑 五〇八

直仁親王御筆和歌懷紙幅 山影写水 御筆(閑)
中御門天皇宸翰和歌懷紙幅 三首 享保九
美仁親王御筆和歌色紙幅 一名 華光王院宮御詠幅 宸筆(閑)

御筆(閑) 一 閑 五〇一

三一七 法帖 拓本 書譜 書札

東山天皇宸翰和歌懷紙幅 鶴有遐齡 宝永六(閑)
靈元天皇宸翰古歌懷紙幅 藤原良経詠

靈元天皇宸筆(閑) 一 閑 五〇九

詠富士和歌幅一首 伝鳥丸光広詠草幅 江戸写

一 B 六 八〇〇

花鳥十二ヶ月和歌 藤原定家 伝清水谷果業筆 江戸写

一 B 六 七九七

光格天皇宸翰南無阿彌陀佛 一千遍 寛政六(閑)

一 閑 一

後櫻町天皇宸翰和歌懷紙幅 三首 宸筆(閑)

一 閑 五〇二

後水尾天皇宸翰古歌懷紙幅 藤原公通詠

一 閑 五〇一〇

三二五 雅樂

歌樂維譜 鎌倉写(伏)

一 伏 一一四

櫻町天皇宸翰般若心經 元文三 宸筆(閑)

一 閑 三

櫻町天皇宸翰和歌懷紙幅 陽春布徳 寛延二 宸筆(閑)

一 閑 五〇一

典仁親王御筆幅四季香之記
一名 自在王院宮御筆幅 御筆(閑)

一 閑 五〇七

三五要略 卷四 藤原師長
三五要録 老越調曲上 南北朝写(伏)

一 伏 一一七

三五要錄 催馬樂上下(各首欠) 鎌倉写(伏) 二 伏 一一一八

調子品 手撥合(有裏書) 沙門良空(源兼親)写(伏) 一 伏 一一一九

調子品以下祕曲譜(裏)(首欠) 和漢朗詠集卷上(応永三〇写)

沙弥寛心 原本(伏) 一 伏 一一二〇

風香調小手 理覚(藤原師長)写(伏) 一 伏 一一二一

風香調小手(生超) 風香調二手(丘泉) 返風香調撥合

諸 藝

三八一 蹴鞠

遊庭祕鈔 御子左為定 寛政七 伊勢貞春写 一 一六二 五〇六

歴史及傳記

四〇四 年表

一代要記 江戸写 一〇 二五八 一四二

日本史

四一三 雜史 實錄

椿葉記 江戸写 一 二五八 一三八

四一五 記錄

園大曆(応長元/延文五(有欠) 洞院公賢 江戸写 三三 二五二 二五五

革令定記(弘長四年深心院関白記、建仁四年猪隈禪閣記(裏) 明応六年具注曆殘欠

近衛基平 室町写(九) 一 九 三五〇

兼孝公記別記(慶長五・一一、一二 叙位習礼

九条兼孝 自筆(九) 一 九 三三四

寛永御即位記略(明正 天皇 林信勝 寛文一一 藤原常祥写(九) 一 九 五〇九二

九條殿御記(部類 年中行事(成選短冊/殿上菊合)

一名 師輔公記 藤原師輔 写(九) 三 九 五二四

御即位敍位部類記 摂政直廬 江戸写(九) 一 九 五一〇一

堀河天皇(応徳三・一一・一六、通俊卿記・時範記)

鳥羽天皇(嘉承二・一一・二九、水牙記)

崇徳天皇(保安四・二・一六、中右記・朝隆卿記)

近衛天皇(永治元・一一・二六、頼業記)

六条天皇(永万元・七・二五、山槐記)

高倉天皇(仁安三・二(三)・一五、信範卿記)

輔實公御日記宝永七・一
御即位別記 九条輔実 江戸写(九) 一 九五二六

附 吉書御覽陣儀記(貞享二・五・二三)

圖書寮仙洞御移徙部類記上
宮内庁
平成一、三
書院部
活 二 A一 九一

中右記嘉保元、保延元(有欠)
(有裏文書) 藤原宗忠

一名 宗忠公記 鎌倉亨(教筆)(九) 一二 F八 一〇

道記寛永二・八、二
一名道房公記 九条道房 江戸写(九) 一 九五二〇二

二條亭行幸記後水尾天皇(寛永三・九)
一名寛永行幸記

枳崇伝 江戸写(九) 一 九五二〇〇

任大臣大饗部類 写(鷹司政通識語) 一二五八 一三九

1 小右記(治安元・七・二五)

2 二東記(延久二・三・二三)

3 大右記(承暦四・八・一四、一五)

4 法住寺相国記(正暦二・八・一一、同年九・七)

5 中右記(天永三・一一・一四)

6 中右記(天承元・一一・二三)

7 台記(保延二・一一・九)

8 兼治宿祢記(康暦二・一一・二五、永徳元・七・二三、永享四・六・二四)

9 大饗雜具目録(長禄二・三・一〇)

10 義政公記(長禄二・七・二五)

11 後深心院関白記(永徳元・六・二六、同年七・二三)

12 長興宿祢記(永享四・六・一二、二四)

13 清原業忠記(永享四・七・二五)

後淨土寺道房公抄寛永一、正保四、御即位之儀
附目録

一名 道記 道房公記 九条道房 江戸写(九) 一三 九五二二五

晴秀公晴豊公日次御記目録 合綴 光豊卿日次御記目録

本院御落飾記明徳三
崇光天皇 勸修寺経広 自筆 一二六一 二二三

一名 崇光天皇御落飾記 永行卿記 高倉永行 室町写 一 C九 七

松殿御記寛永一八・九、二〇(草稿)
寛永一八・四、一九・七、同二〇・九、二一・正
道基卿記

一名 道昭卿記 松殿道昭(道基) 自筆(九) 三 九五二二

道房公記寛永一、正保四
大礼一覽草稿(尾欠) 九条道房自筆原本(九) 一五 九五二一九

養和二午記 明治二一写 一 一二五八 一四〇

臨幸部類記 江戸写(九) 一 九五〇九七

弘安八・四・八、六・六 公衡公記(後深草・龜山上皇童舞御覽御幸 他)

正元元・三・四、九 経俊卿記(西園寺一切経供養行幸啓)

弘安一一・正・一、四・二九 公衡公記(後深草・龜山上皇御幸始 他)

四一六 古文書

後西院宸翰御消息 三六通 後西天皇、後水尾天皇
鳥丸資慶等

宸筆自筆原本 三二六 E一 四四

正倉院文書拾遺 附 枳文訂正版 国立歴史民俗博物館

平成四 オフセット・活 一 A四 一七

宸翰英華 別篇北朝 図版篇 宸翰英華別篇編修会

平成四 オフセット・活 二 A四 一六

榛名神社文書拓本七通
一名榛名山文書 明治拓(閑) 一 閑 三〇〇四

上野国留守所下文（建久元）
北条氏邦定書（天正一一）
木部道金覺書（年未詳）
井伊直政書狀（年未詳）

武田勝頼高札（年未詳）
長野憲業願文（永正一〇）
真田信幸定書（天正一八）

松殿道基書狀 松殿道基

自筆（九） 一 九 三一六

明治天皇布哇國皇帝宛親翰寫明治一五

昭和二写 一 二五八 一四一

傳記

四三四 系譜 家傳

御内儀侍中家譜 渡辺供資

文政七勢多章武写
文久三勢多章市書繼 一 二七二 五三三

閑院宮御系譜 崇光天皇、直仁親王

江戸写（閑） 一 閑 三〇〇一

四三五 叢傳

華族國乃礎上編・中編・下編
列伝後編上編・後編下編

杉本勝二郎 平成三 活 五 A 一 七三七

附序・総索引・解説

四三七 名鑑 補任 明鑑 分限帳

安政四年以後議奏御役調安政四、慶応四、
附武家伝奏（安政四、慶応四）

明治写（九） 一 九 五二二〇

四三八 肖像

閑院宮歴代御畫像 直仁親王、愛仁親王（閑）

五 閑 五〇〇六

直仁親王御画像（宝曆四・六・三 平松時行画）

典仁親王御画像（江戸中期画）

美仁親王御画像（文政二・九・一五 大原重政画）

孝仁親王御画像（文政七・一〇・二一 石井行宣画）

愛仁親王御画像（江戸末期画）

上宮太子像寫 一名 聖德太子像写

写（閑） 一 閑 五〇二二

紀行

四九二 外國紀行

僧慶政
關係資料 渡宋記

附解説 宮内庁
書陵部 平成三
コロタイプ・活 一 B 七 八六八

古代法制

五一〇 概説 雜書

撰集秘記

藤原為房 江戸写 三一七三 一六二

附 朝親行幸事(羽林要抄・撰集秘記抄出)

大槐秘抄

藤原伊通 写 一 一七〇 三三二

朝野群載 第九

三善為康 写 一 一七三 一六四

五一四 官職 位階

閑院宮歷代位記

直仁親王(享保四)天保一三 閑 五

直仁親王三品宣下位記(享保四)

直仁親王二品宣下位記(享保一四)

典仁親王一品宣下位記(延享元)

典仁親王二品宣下位記(寛延元)

典仁親王一品宣下位記(安永九)

典仁親王妃成子内親王三品宣下位記(明和二)

美仁親王三品宣下位記(明和五)

美仁親王一品宣下位記(文化一二)

孝仁親王三品宣下位記(文化五)

孝仁親王二品宣下位記(文政五)

孝仁親王一品宣下位記(文政七)

愛仁親王三品宣下位記(文政一一)

閑院宮歷代宣旨

直仁親王(享保三)天保一三 閑 三〇〇

直仁親王立親王宣旨(享保三)

直仁親王任官宣旨(享保三 彈正尹)

直仁親王隨身兵仗宣旨(享保一四)

直仁親王牛車宣旨(延享二)

典仁親王立親王宣旨(寛保三)

典仁親王任官宣旨(延享元 大宰帥)

典仁親王帶剣宣旨(寛延元)

典仁親王隨身兵仗宣旨(寛延元)

美仁親王立親王宣旨(宝曆一三)

美仁親王任官宣旨(明和五 彈正尹)

孝仁親王立親王宣旨(文化五)

孝仁親王任官宣旨(文化五 常陸太守)

孝仁親王任官宣旨(文政三 式部卿)

孝仁親王隨身兵仗宣旨(文政五)

愛仁親王立親王宣旨(文政一一)

愛仁親王任官宣旨(文政一一 彈正尹)

愛仁親王隨身兵仗宣旨(天保一三)

魚魯愚鈔

江戸写 一六 一七〇 三三六

多治比一興從五位下位記

弘化四 原本 一 B六 八〇四

女房の官しな事

二条良基 室町写 一 一七〇 三三一

一名女房官品 合綴 女官飾抄(一条兼良)

五一五 年中行事

大開書(應保二・一〇・二八 九条道家等写)

一 九 三三三

圖書寮九條家本除目抄 上下

宮内庁 平成三、四 書陵部 活 二 A一 九四

五位已上歷名帳

南北朝写(九) 一 九 三二六

五位已上歷名帳

南北朝写(九) 一 九 三二七

除目入眼上卿次第

二条康道筆(九) 一 九 五一一

県召除目入眼上卿要 除目宮文上卿作法

紋位間事

九条経教 自筆(九) 一 九 三四八

紋位間事

原本(九) 三 九 三五八

紋位間事(永享頃)

同(応永頃) 同(寛永一五・八・二〇 中原師生注進)

紋位間事

九条兼孝 自筆(九) 一 九 三三九

紋位間事

慶長五、六 自筆(九) 一 九 三四三

紋位勘文

九条兼孝 自筆(九) 三 九 三五五

文明八・正・六 叙位勘文(中原師宣) 慶長六・正・六 叙位勘文(中原師生)

慶長七・正・六 叙位勘文(中原師生)

叙位開書 附包紙

九条尚経等筆(九)

七 九 三六三

応永二〇・正・五 叙位開書

応永二一・正・五 叙位開書

永正一八・三・一七 御即位叙位開書

永正一八・四・二七 親王御叙品開書

大永二・正・五 叙位開書

叙位小折紙(附) 江戶期包紙

後小松天皇宸筆(九)

二 F八 八

叙位御前圖

船橋秀賢等筆(九)

二 九 四〇〇四

叙位次第

一条兼良
三条公教書入

江戶写(九)

一 九 五一〇四

叙位次第 大納言執筆儀

江戶写(九)

一 九 五一一七

叙位次第略等

九条兼孝編 自筆(九)

一 九 五一一〇

叙位次第(略)

叙位儀(職事要最略)

叙位入眼儀(上卿要)

西宮記拔書(叙位儀)

慶長六・正・六叙位記

大嘗会女叙位略次第

附 神祇伯次第(清仁親王・雅英王)

叙位次第略等

九条忠榮(幸家)編 自筆(九)

一 九 五一一五

叙位次第(略)

叙位儀(職事要最略)

慶長六・正・六叙位記

大嘗会女叙位略次第拔書

叙位略頭

附 節会宣命使作法事

叙位除目執筆大納言例

承平五
文正元

九条兼孝自筆(九)

一 九 三三八

叙位除目申文案

慶安四
橘氏は定

慶安四写(九)

九 九 四〇〇一

橘氏は定申文案

学館院奉奏案

附 包紙

叙位十年勞帳 延徳四・天文七
慶長六・七

原本(九)

四 九 三五九

叙位入眼次第 參議要
上卿要

二条康道筆(九)

一 九 五一一三

叙位入眼略次第

中御門宣胤
明徳四

江戶写(九)

一 九 五一〇九

叙位執筆略次第 異説
已次作法

九条忠教自筆(九)

一 九 三二五

叙位抄 付女叙位
(前後欠)

南北朝写(九)

一 九 三四七

叙位叙人式部省交名 慶長七・正・六 原本(九)

一 九 三六一

叙位簿 延徳四・正・六
(裏) 假名消息類

九条政基写(九)

一 九 三三五

叙位簿 慶長六・正・六

鷹司信房写(九)

一 九 三六二

叙位簿 天正六・正・六

天正六写(九)

一 九 三五七

叙位簿書様

康永元
九条道教筆(九)

一 九 三二九

叙位宮文祕抄

中原師富
文明八

慶長六
中原師生写(九)

一 九 三四六

叙位申文内覽儀次第

慶長五
九条兼孝写(九)

一 九 三三六

叙位文書覺

南北朝原本(九)

一 九 三六〇

叙位略次第 草案

九条兼孝
慶長六 自筆(九)

一 九 五一一二

叙位略次第 草案
(假名文) 附 包紙等

九条兼孝
慶長五 自筆(九)

一 九 五一二二

慶長五・一二・二七 叙位不審条々々々 慶長六 除目不審条々々

叙位略次第等

江戶写(九)

一 九 五一〇八

叙位略次第(関白不參儀御作法 假名文) 叙位略次第

叙位啓蒙秘抄(大納言執筆肝要)

叙位宮文目録

紋耳塵陶化抄 九条忠榮(幸家) 自筆(九) 一 九 五二一六

叙位抄不審条々 叙位間事開書

踏歌節會次第 九条道房 寬永一七 江戶影亨 一 一七〇 三三〇

女紋位次第 二条持通 江戶亨(九) 一 九 五一一四

女紋位簿 文正元・四・二五 康正三 室町亨(九) 二 九 三五六

五一六 臨時儀式

革曆類 延喜元・弘長元・元亨元 南北朝 室町亨(九) 七 九 三五二

革曆類 延喜元・治安元・永保元 江戶亨(九) 五 九 五一〇六

甲子革令勘文并仗議定文 永正 九条尚經亨(九) 一 九 四〇〇三

(裏) 春日同詠三首和歌懷紙(文龜四・二・二五月次)

甲子諸道勘文并外記勘例 寬永元年甲子 附年号勘文・詔書

江戶亨(九) 一 九 五一〇五

閑院宮歷代名字勘文 寬保三 原本(閑) 四 閑 三〇〇二

典仁親王名字勘文 美仁親王名字勘文

孝仁親王名字勘文 愛仁親王名字勘文

寬永行幸次第 明正天皇 寬永二〇・一〇・三

九条道房 自筆(九) 一 九 五〇八八

寬永行幸次第 明正天皇 寬永二〇・一〇・三(後欠)

九条道房 自筆(九) 一 九 五〇七六

行幸次第 鎌倉亨(九) 一 九 五〇七五

行幸次第(有欠) 鎌倉亨(九) 一 九 五〇七四

行幸次第 大將作法 鎌倉亨(九) 一 九 五〇七八

行幸次第 大將作法 鎌倉亨(九) 一 九 五〇八〇

行幸次第 召仰之儀 南北朝亨(九) 一 九 五〇七九

行幸次第第 執柄作法 鎌倉亨(九) 一 九 三三七

後小松天皇行幸次第 東洞院殿 應永一九・八・二八

中原康富亨(九) 一 九 三四一

後小松天皇行幸次第 東洞院殿 應永一九・八・二八(首次)

室町亨(九) 一 九 五〇七三

後嵯峨上皇春日御幸次第 建長元・一〇・二三

鎌倉亨(九) 一 九 五〇八七

御讓位類記 九条道房 自筆(九) 一 九 五一〇七

御即位御用御裝束之帳 明和八・一二 江戶亨 一 一七〇 三三四

御即位式 儀式卷五 拔書 寬永二〇亨(九) 一 九 五〇九三

合綴 良賢真人記(永德二 後小松天皇即位記)

御即位式圖譜 写(彩色) 一 一七〇 三三五

御即位調度圖 一名 文安御即位調度圖 天明七 山辺正熙亨 一 B 六 七九九

御即位文書目錄 九条道教筆(九) 一 九 三二八

交通

六七三 交通史

皇太子殿下御論文 徳仁親王御著

平成元〽三 活

四

A三

四二

室町前中期の兵庫関の二、三の問題 The Thames as Highway

一八世紀テムズ川における輸送船舶及び輸送業者について

修験の山を訪ねて

七七四 建築

諸向御普請御修復大工人数掛本途附帳 安永七

一 二七六

六七九

桂離宮御殿整備記録 宮内庁

昭和五九〽六二 活・写真版

四 A一

七二八

京都御所取調書 上下 藤波言忠

昭和タイプ

二 二七六

六七六

附 京都御所古今図

東宮御所御造營誌

明治孔版(管)

一 二一八

一八三

百敷 一名寛政御造營記

柴野邦彦 寛政二

写

二 二七六

六七四

理學

七三一 動物

日本の淡水魚類 その分布、変異、種分化をめぐって

水野信彦・後藤晃編 (天皇陛下御著等)

平成元 活(第二刷)

一

A三

四〇

工學

七六一 土木